**覚　書**

（貸主）○○○○（以下「甲」という。）と（借主）○○○○（以下「乙」という。）は、甲乙間の令和○年○月○日付金銭消費貸借契約（以下「原契約」という。）に関して以下の事情が発生したことから、次のとおり覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

【事情】

原契約に基づく乙の債務の履行を担保するために、乙所有の商品に譲渡担保権を設定することになった。

第１条（譲渡担保権の設定）

乙は、原契約に基づいて発生した乙の債務の履行を担保するため、乙所有の以下の商品（以下「本件商品」という。）を甲に譲渡し、本件商品を占有改定の方法で引き渡した。

【本件商品】

東京都○○区○○町○丁目○番○号所在の倉庫（鉄骨陸屋根葺き平屋建て。床面積○平方メートル）内に存在する乙所有の商品（商品番号○○○○、品番○○○○、数量○個）

第２条（明認方法）

乙は、本覚書締結後、甲の指示に従い、直ちに甲のために本件商品が甲所有であることが第三者からも明らかとなるような表示をする。ただし、表示のために必要な費用は乙の負担とする。

第３条（原契約維持）

甲及び乙は、本覚書に記載なき事項は、原契約に定めるところによることを確認する。

本覚書締結の証として、本覚書２通を作成し、甲乙相互に署名又は記名・捺印のうえ、各１通を保有することとする。

令和　　年　　月　　日

甲　　　　　　　　　　　㊞

乙　　　　　　　　　　　㊞